

長崎大学病院にマッチングした皆さん！
特化コースとして**家庭医・総合医コース**を
選択してみませんか？

長崎大学病院 初期研修プログラム 家庭医・総合医コースに入ろう！

医療現場において年々ニーズが高まっている総合医と家庭医。

長崎大学病院 初期研修プログラムの特化コース「**家庭医・総合医コース**」
でその一步を踏み出すことが可能です！

☆将来、**専門医**になりたい人も…

⇒初期研修を幅広く！→**家庭医・総合医コース**へ！

☆将来、**総合医**になりたい人も…

⇒初期研修からマインドを持つ！→**家庭医・総合医コース**へ！

平成29年

総合診療専門医制度が
始まります！

コースの申し込みは
平成27年1月末日まで。
まだ間に合います！！

長崎大学病院 家庭医・総合医コース のメリットとは？

家庭医・総合医に必要な診療科を研修。

2年間で総合診療科、救急、精神科、皮膚科、内科、整形外科、小児科、産婦人科、
地域医療等の研修を行います。基本は自由です！

★専門医の情報をいち早く入手できます！

★日本プライマリ・ケア連合学会の学術集会へ参加できます！

★コースのためのセミナー、勉強会を開催！

★3つの基本コース(A、B、C)で選択可能！

★たすきがけ病院も自由に選択可能！



家庭医・総合医コースを 選択した研修医の声♪



長崎大学病院 研修医1年次
坂本 良輔 先生

坂本先生がこのコースを選択した理由を教えてください。

坂本先生：専門に偏らずに幅広く研修したい、プライマリ・ケアを学び総合的な知識と技術を身に付けたいと思ったからです。また、クリニックで総合診療科をまわったのですが、先生方がとても熱心で、中でも井上先生には毎週金曜日のエコー勉強会を始め、大変お世話になりました。井上先生の人柄に惹かれてというのも大きな理由ですね(笑)

総合診療科をはじめ初期研修はいかがでしたか？

坂本先生：総合診療科では外来で1日2名程度の初診の患者さんのファーストタッチを任せてもらえました。大学病院の他の診療科では初診の患者さんを診る機会はほとんど無いので、貴重な経験でした。先生方がその都度フィードバックしてくださるので、しっかりと学ぶ事ができました。また、カンファレンスや医局会に加え、週3回のエコーと上部内視鏡のモーニングレクチャーもあり、非常に充実した研修となりました。教育熱心だけでなく医局の雰囲気もアットホームなので、家庭医・総合医コースを選択しなくても、総合診療科はオススメの診療科ですよ！

また、僕が地域研修を行った済生会長崎病院も総合診療に力を入れており、特に桑原先生には総合診療とは何かという基本的なところから、しっかりと指導して頂きました。

日本プライマリ・ケア連合学会の学術集会にも行かれたそうですね。

坂本先生：はい。家庭医・総合医コースを選択した他の3人の研修医と一緒に参加しました。色々なワークショップにも参加して非常に勉強になりました。口演で、ある先生がおっしゃられた言葉が印象に残っています。「教育熱心な所は、良い循環が生まれて研修医が育ち、さらに教育熱心になるという良い循環が生まれる」今の長崎大学病院もそうだと思います。

将来目標とする医師像はありますか？

坂本先生：具体的に言うと「病態生理からしっかりと考えられる医師」でしょうか。今まで指導して頂いた先生方は医師としての姿勢が本当にかっこいい方ばかりだったので、目標にしたいですね。

どんな研修ができるの？

家庭医・総合医の魅力とは？

研修をサポートする指導医にインタビューしてみました(^o^)/

長崎大学病院 総合診療科
助教 井上 圭太 先生

長崎大学病院
へき地病院再生支援・教育機構
(平戸市民病院)
准教授 中桶 了太 先生

この家庭医・総合医コースを選択した場合、長崎大学病院 総合診療科ではこういった研修を受けることができるのでしょうか？

井上先生：他の診療科と違い、まだ診断がついていない患者さんを一から診ることができます。また、セミナーや勉強会等も昨年度から回数を増やしています。

通常のローテーションで総合診療科を研修した場合と、家庭医・総合医コースを選択した上での研修とでは何か違いはありますか？

井上先生：特に大きな違いはありません。ただこのコースを選択することによって、後期研修での進路、そして家庭医・総合医になるための道筋を初期研修のうちから走り出す事ができるかなと思います。

2017年度から総合診療専門医が創設されます。まだ公式に決定したわけではないものの、プログラムは現在の日本プライマリ・ケア連合学会認定の家庭医療専門医コースを基本に検討されています。当院でも専門医取得にむけた後期研修プログラムを整備していきます。

後期研修の前に、この初期研修で家庭医・総合医コースを選択することによって、勉強会等での知識だけでなく、専門医資格を持った先輩医師達との関係も構築でき、しっかりした準備をすることができます。またこのコースのメリットとして、大学病院だけでなく地域の中核病院、へき地の病院など長崎にある様々な規模の病院を初期研修で回ることができるというのがあります。それぞれの病院の役割や患者さんの層の違いなど経験できます。

井上先生は、なぜ総合診療医になられたのですか？

井上先生：学生実習の時に、ある患者さんが受診した診療科での専門領域では病気が見つからず帰されるところを見て、その患者さんのその後が気になったことがありました。自分の守備範囲だけ診るのではなく、もう少し患者さんに関わることができたらなと考えたのがきっかけです。

実際に患者さんと長く向きあってきた中で経験したエピソードなどありますか？

井上先生：患者さんとじっくり向き合う事で、その方のちょっとしたお話や変化などから病気を見つけて、早い段階で適切な診療科へ紹介できたこともあります。患者さんの問題を発見出来た時は本当に良かったなと思いました。患者さんの臓器、部位の主治医ではなく、患者さんの人生の主治医になる事ができるのが大きな魅力ですね。

広く患者さんを診て行かなければいけないのですね。

井上先生：そうですね。もちろん全てを出来るわけではないので、必要であれば正しい専門の先生に紹介します。また、病気だけではなく、患者さんに生活指導などアドバイスを行い病気の予防にも関わっていきます。学生のうちは授業ではなかなかそこまで出来ないの、興味を持つことはあまりないかもしれませんが、このコースによって家庭医・総合医の魅力を感じてもらえればと思います。

コースについての相談は、私や中桶先生にぜひ気軽に聞いてください。またセミナーや勉強会の機会を設けておりますので、少しでも興味がある人は参加してもらえればと思います。

家庭医・総合医は全国的に注目されていると聞いています。

中桶先生：最近では6年生から目指している人も多いです。毎年開催される日本プライマリ・ケア連合学会主催の『学生・研修医のための家庭医療学夏期セミナー』はわずか1日で申し込みが埋まるほどです。その魅力はやはり、『患者さんと深く関わることができること』『ひとりの患者さんの包括的ケアができること』にあるでしょう。実際、平戸市民病院で地域研修に来た研修医からは「地域の人とのふれ合いが温かった」という声が多く、研修病院では経験できないことを感じているようです。また、家庭医・総合医はこれから需要が増えていく分野であり、その伸び代も無限大です。今、この世界に飛び込めばパイオニアになれますよ（笑）。

今、まさに旬ですね。ところで、中桶先生が研修医を指導されている平戸市民病院は家庭医・総合医を学ぶのに最適な環境ですね。

中桶先生：平戸市は世帯数が少ないので、地域全体の健康を支えていく活動が可能です。病院での診療だけではなく、在宅医療や公民館での健康講話など、地域に出て健康状態を診たり、指導したりといった活動をしています。その際、医師数が少ないので一人が色々な役割を担うことが求められます。一つの疾患にとらわれずに総合的に診ることが大事ですね。特に在宅医療では慢性期の患者さんが多いので、状態が悪くなっていないかを日々見極めて対策を練っていく必要があります。もちろん医師だけでは手が足りませんので、介護士、医学療法士、歯科医師の方々と連携してチームとしてじっくり携わっていきます。

ところで、在宅診療は患者さんの自宅を訪ねるので重い病気の患者さんでもリラックスしていて明るく迎えてくれます。患者さんの家族との会話など楽しい時間もあります。患者さんの生活や、ときには人生にも関わることができる。それは家庭医の喜びの一つです。

とても人情味あふれるお仕事で、やりがいを感じられそうです。ただ、患者さんのすべてを診るだけに、幅広い知識が求められるのは大変ですね。

中桶先生：正直僕は広い知識を持っているとは思わないし、すべてを網羅しているわけでもありません。必要なことは、問題や課題を見つけた時にとことん追求することだと思います。うまく自分の症状を伝えられない人もいます。そんな患者さんにどう寄り添って、どう原因を探っていくのか。それが我々の仕事の醍醐味ですね。

長崎県は全体的に家庭医・総合医が求められていると聞いています。

中桶先生：はい。地図を見てもわかるように、長崎県は離島をはじめとした“へき地”が非常に多い。必然的に家庭医・総合医が求められる土地なのです。そういった場所に臨床研修の拠点があるのですから、それを学ぶ上では、他にはない恵まれた環境と言えるでしょう。事実、平戸松浦地区での地域研修には全国各地から研修医が集まっています。同じ目標を持つ仲間と交わることができるという意味でも、大変魅力的だと思います。ぜひ、長崎県で、平戸市で家庭医・総合医を目指してください。

